

# 事業計画及び予算



平成24年度の事業計画及び予算が、2月29日に開催された第180回組合会で原案どおり議決されました。今年度は、依然続く組合員数の減少や給与の伸びが見込めないことによる掛金・負担金収入の減収、また、社会経済情勢などの影響から、短期経理、業務経理、宿泊経理において当期損失金を見込む厳しい予算となっております。

各経理の概要は、次のとおりです。

## ●組合員数

(単位:人)

組合員種別		平成24年度末推計
一般組合員	一般職	13,101
	特別職	48
市町村長	組合員	19
特定消防	組合員	1,715
長期組合員	(特別職)	1
市町村長	長期組合員	1
船員	一般組合員	16
継続長期	組合員	1
小計		14,902
任意継続	組合員	318
合計		15,220

## ●所属所数

市	町	一部事務組合等	計
11	9	23	43

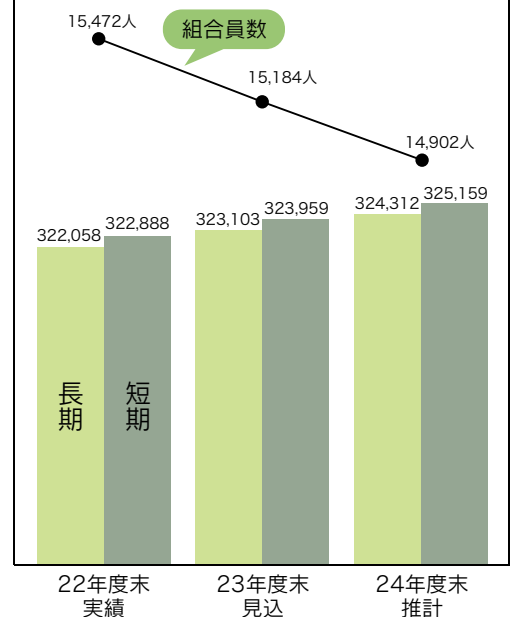
## ●各経理の収支推計

(単位:千円)

区分 経理名	収入	支出	当期利益金 (△当期損失金)
短期経理	9,963,560	10,083,880	△ 120,320
	698,664	696,828	1,836
長期経理	21,376,535	21,376,535	0
預託金管理経理	186,663	186,663	0
業務経理	240,976	249,889	△ 8,913
保健経理	432,035	300,769	131,266
宿泊経理	155,902	164,847	△ 8,945
貯金経理	777,020	569,791	207,229
貸付経理	230,518	228,375	2,143
物資経理	19,976	17,786	2,190
合計	34,081,849	33,875,363	206,486

※短期経理の欄の上段は医療保険、下段は介護保険の収支を示す。

組合員数及び平均給料月額の推移  
(任意継続組合員を除く)



●掛金率・負担金率及び公的負担金率等一覧表(平成24年度)

(単位：%)

区分 組合員種別	掛 金 率					負 担 金 率					
	短 期		長 期		保健	短 期		長 期		保健	
	短期分	介護分	4月～	9月～		短期分	介護分	4月～	9月～		
一般組合員	一般職	59.40 (47.52)	6.60 (5.28)	99.1375 (79.31)	101.3500 (81.08)	2.5 (2.0)	59.40 (47.52)	6.60 (5.28)	99.5125 (79.61)	101.7250 (81.38)	2.5 (2.0)
	特別職	47.52 (47.52)	5.28 (5.28)	79.31 (79.31)	81.08 (81.08)	2.0 (2.0)	47.52 (47.52)	5.28 (5.28)	79.61 (79.61)	81.38 (81.38)	2.0 (2.0)
市町村長組合員	47.52 (47.52)	5.28 (5.28)	79.31 (79.31)	81.08 (81.08)	2.0 (2.0)	47.52 (47.52)	5.28 (5.28)	79.61 (79.61)	81.38 (81.38)	2.0 (2.0)	
市町村長長期組合員	1.80 (1.80)	—	79.31 (79.31)	81.08 (81.08)	2.0 (2.0)	1.80 (1.80)	—	79.61 (79.61)	81.38 (81.38)	2.0 (2.0)	
特定消防組合員	59.40 (47.52)	6.60 (5.28)	99.1375 (79.31)	101.3500 (81.08)	2.5 (2.0)	59.40 (47.52)	6.60 (5.28)	99.5125 (79.61)	101.7250 (81.38)	2.5 (2.0)	
船員一般組合員	55.77 (44.616)	6.60 (5.28)	99.1375 (79.31)	101.3500 (81.08)	2.5 (2.0)	63.03 (50.424)	6.60 (5.28)	99.5125 (79.61)	101.7250 (81.38)	2.5 (2.0)	
継続長期組合員	—	—	99.1375 (79.31)	101.3500 (81.08)	—	—	—	99.5125 (79.61)	101.7250 (81.38)	—	

組合員種別	区分	特別財政調整 負担金率	育児・介護 公的負担金率	基礎年金 公的負担金率
一般組合員(一般職) 特定消防組合員 船員一般組合員		0.25 (0.20)	0.3375 (0.27)	47.125 (37.7)
市町村長組合員 一般組合員(特別職)		0.20 (0.20)	0.27 (0.27)	37.7 (37.7)
市町村長長期組合員		—	0.27 (0.27)	37.7 (37.7)
継続長期組合員		—	—	47.125 (37.7)

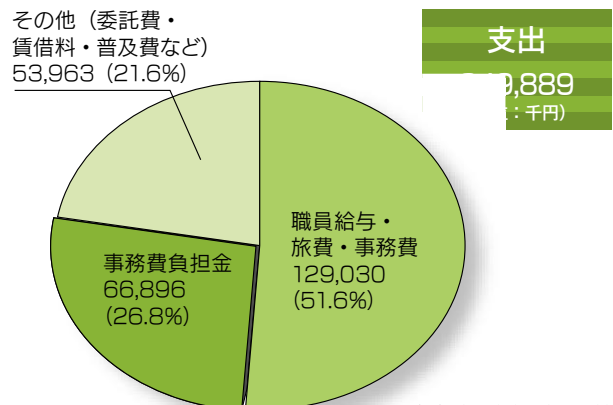
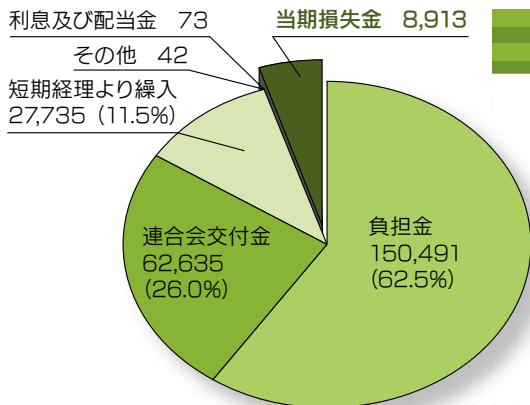
注1 表中上段は、給料の額に乘じる率。下段( )は、期末手当等に乘じる率となっています。  
2 については、4月1日から変更になった部分です。

この経理は、短期給付及び長期給付事業の事務に要する費用等を賄う経理で、地方公共団体からの負担金(組合員1人当たり5606円)、短期経理からの繰入金(組合員1人当たり1860円)及び全国市町村職員共済組合連合会(以下「全国連合会」という。)からの交付金(組合員1人当たり4214円)により運営しています。

今年度は、組合員数の減少などによる負担金等の減収が見込まれ、また、前年度に開催した「共済事業に関する懇談会」でご要望の多かった組合員証のカード化を実施する(10月予定)こととして、当該費用を計上し、年度末では890万円の当期損失金を見込む予算となっています。



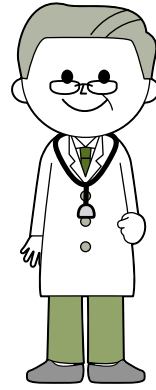
業務経理



( ) 内は収入に占める割合

( ) 内は支出に占める割合

# 短期経理



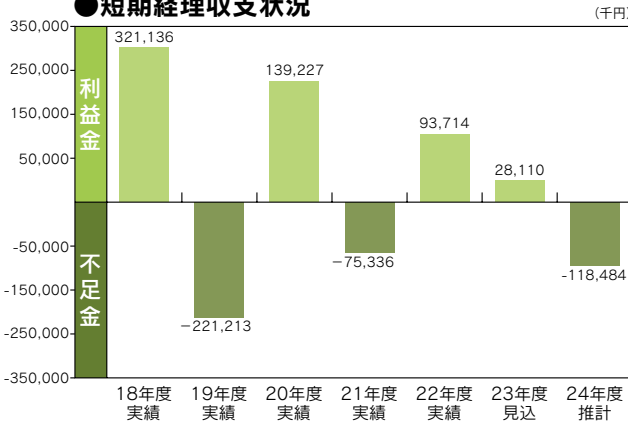
この経理は、組合員及びその被扶養者の医療に係る給付、出産・休業・災害などに係る給付及び介護保険料の収納・納付を行う経理です。

## 【短期給付関係】

今年度は、更なる組合員数の減少に伴う掛金・負担金の減収が見込まれますが、高齢者医療制度に係る拠出金等が平成22年度の精算により大幅に減少することから、財源率を、前年度より2.4%引き下げ、95.04%とする収支見込みとなり、平成18年度から6年間受けていた全国連合会が実施する財政支援（短期給付財政調整事業・特別財政調整事業）を受けない予算となっています。

なお、平成23年度は1億3500万円の剰余金を見込んでいますが、全国連合会から財政支援を受けていたため当該剰余金相当額を返還しなければいけないことから、今年度は1億2000万円の当期損失金が生じ、1500万円の欠損金補てん積立金を積み立てることとしています。平成24年度の高齢者医療制度に

●短期経理収支状況

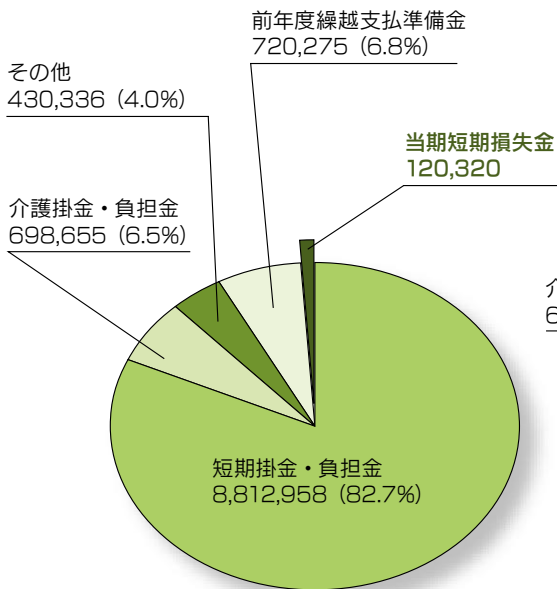


(注) 介護保険の収支を含んだ短期経理の収支状況となっています。

## 【介護保険関係】

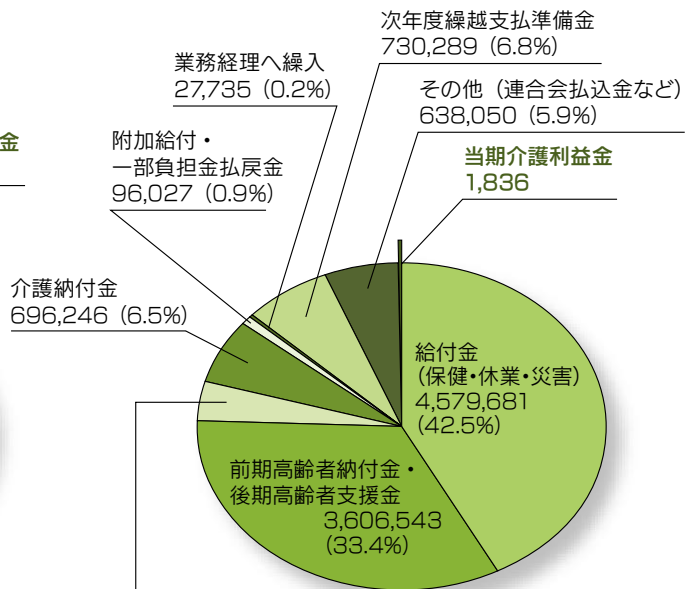
介護保険については、40歳以上65歳未満の組合員については、共済組合が保険料を収納し、社会保険診療報酬支払基金に納付することとなります。介護保険に要する財源率は、前年度より0.16%引き下げ、10.56%とする予算となっています。

係る拠出金等は、前期高齢者納付金の大幅な減少により、総額40億1300万円(対前年度予算比3億1900万円減)を見込んでいますが、依然として支出の45%を占める高い割合となっており、また、財源率95.04%のうち43.40%が、高齢者医療制度の支援に要する財源率(特定保険料率に相当する率)となります。



**収入**  
10,662,224  
(単位：千円)

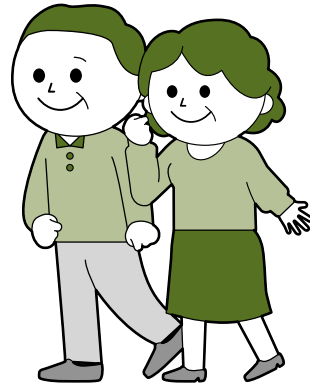
( ) 内は収入に占める割合



**支出**  
10,780,708  
(単位：千円)

( ) 内は支出に占める割合

## 長期経理



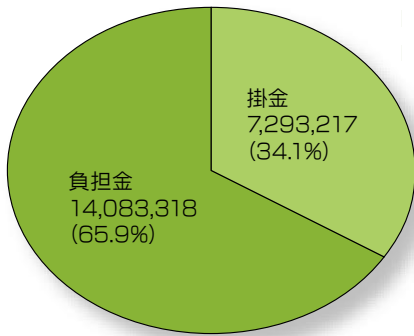
この経理は、年金の原資となる掛金・負担金を収納し、全国連合会へ納付する経理です。

財源率は、平成21年の財政再計算の結果、平成26年まで、毎年9月に3.54%引き上げられることとされていますが、組合員数の減少、追加費用率の引下げの影響もあり、今年度の掛金・負担金収入額は、前年度より2億9250万円減の213億7650万円を見込んでいます。

また、平成22年度から、ご自身の年金個人情報をご覧いただける「地共済年金情報ウェブサイト」が開設され、本組合ホームページからアクセスすることができまので、ご利用ください。利用方法等詳細につきましては、当該サイトをご参照ください。

### 収入

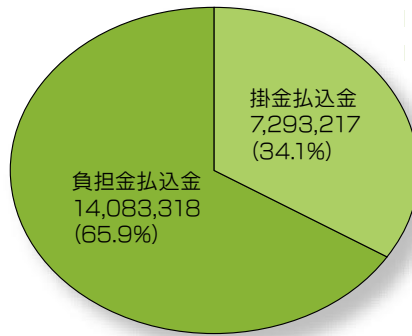
376,535  
(単位：千円)



( ) 内は収入に占める割合

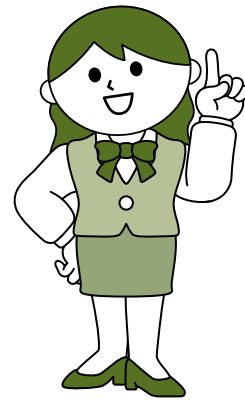
### 支出

376,535  
(単位：千円)



( ) 内は支出に占める割合

## 預託金管理経理



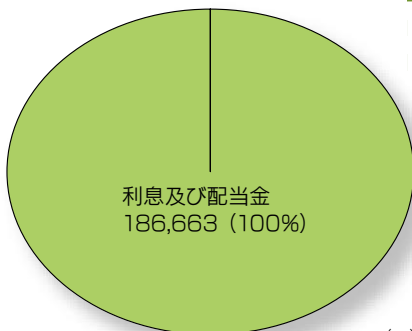
この経理は、全国連合会から年金積立金の一部の預託を受けて、定期預金等の流動性預金による短期運用と、貸付経理、物資経理への貸付及び縁故地方債の引き受けによって、預託された資金の管理・運用を行う経理です。

運用収入1億8670万円は、全額を全国連合会へ払い込むこととなります。

なお、資金運用に関する情報の透明性の確保を図る観点から、平成23年度以降の運用状況を本組合ホームページで毎年7月第1営業日に公表することとなります。

### 収入

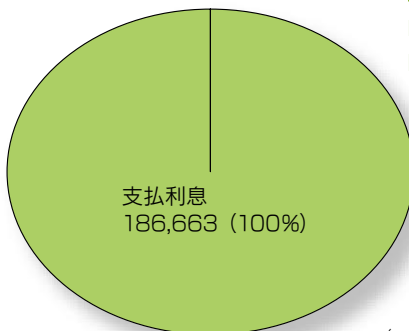
86,663  
(単位：千円)



( ) 内は収入に占める割合

### 支出

86,663  
(単位：千円)



( ) 内は支出に占める割合



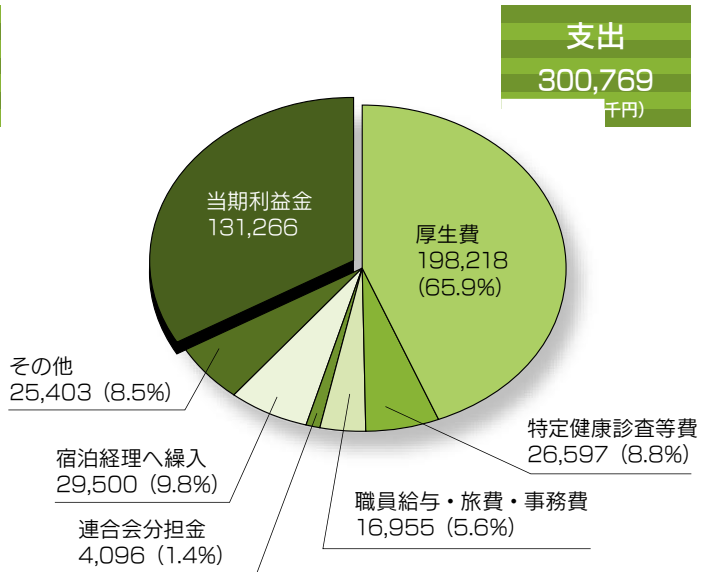
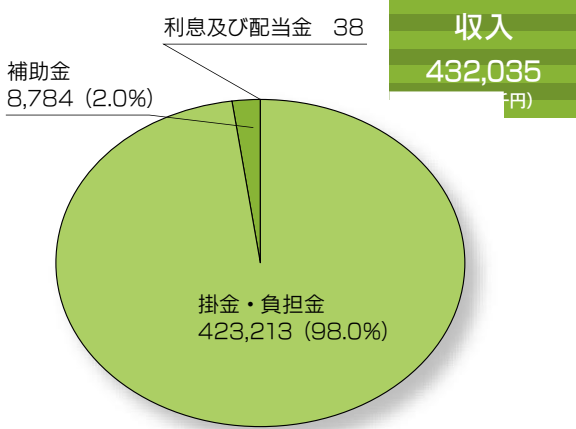
# 保健経理



この経理は、人間ドックの利用助成等、組合員及びその被扶養者の健康の保持・増進事業と特定健康診査及び特定保健指導を行う経理です。今年度から実施される県・市町連携によるメンタルヘルス対策の事業主体として参画することとし、当該事業に係る経費（精神科医及び保健師への報酬、その他事務費等）を県・市町等から補助金として受入れ、支払うこととなります。

また、平成20年度から実施しております組合員に対する本組合保健師による特定保健指導の対象者を、「積極的支援」から「動機付け支援」に変更するとともに、その一部をアウトソーシングすることとしております。生活習慣病予防を目的とした特定健康診査・特定保健指導等につきましては、ご理解ご協力をお願いします。

なお、被扶養者の方には、受診券及び健診の案内をお送りしますので、組合指定の医療機関等で受診券を提示して受診（自己負担不要）してください。

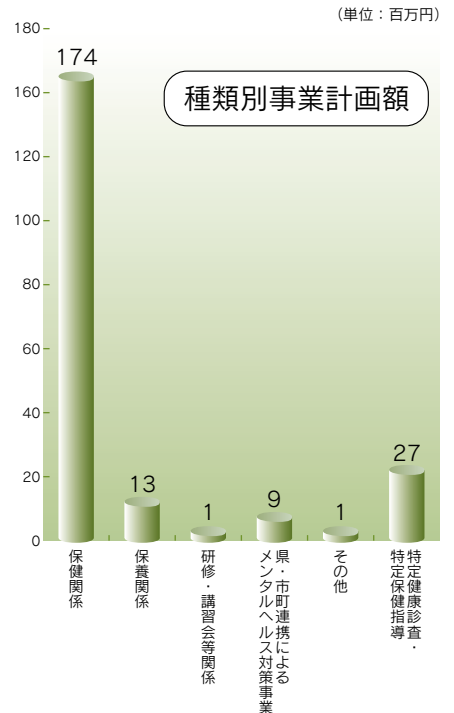


( ) 内は収入に占める割合

( ) 内は支出に占める割合

## 事業の種類

保健関係	人間ドック利用助成		保 養 関 係	愛媛共済会館利用助成	
	脳ドック利用助成			新婚・銀婚等利用助成	
	がん検診等補助	ミドック	眼底検診	研修会等関係	福祉施設利用助成
			大腸がん検診		労働安全衛生業務担当者研修会
		肺がん検診	H b A 1 c	ライフプランセミナー	
			デジタルCR	健康講習会補助	
	胃がん検診	ヘリカルCT	その他	電話健康・メンタルヘルス相談	
	子宮がん検診			県・市町連携によるメンタルヘルス対策事業	
	乳がん検診		特定健康診査等関係	その他	
	前立腺がん検診			特定健康診査	
	肝炎検	H B s 抗原	特定保健指導	特定保健指導	
	H C V 抗体				
	インフルエンザ予防接種補助				
	はり・きゅう施術料助成				



貯金経理



この経理は、組合員の皆さまの生活設計に寄与することを目的とした貯金事業を行う経理です。

組合員数の減少に伴い貯金加入者の減少が予想されますので、年度末の貯金残高は、前年度より15億円減の521億円を見込んでおります。

また、前年度に引き続き、物資経理の収支改善を図るため、前年度より2億円増の4億円を貸し付ける予定です。

今年度の貯金利率は、前年度と同様の1.0%を予定しています。皆さまからお預かりした資金は、本組合で定める資金の管理・運用基準に基づき、安全性を第一に定期預金の他、国債や地方債などの債券による運用に努めてまいります。

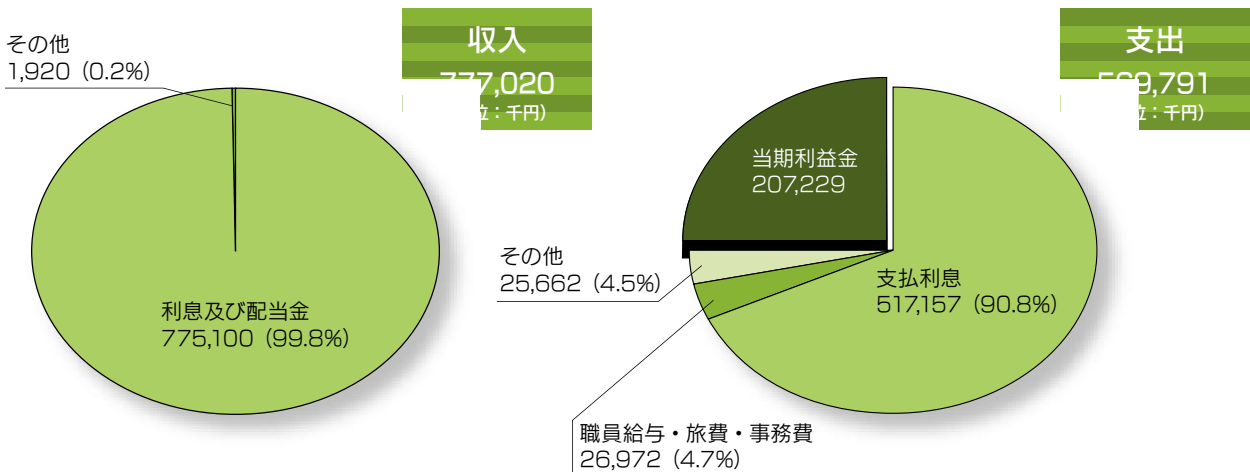
貯金事業の状況 (平成24年度末推計)

貯金者数 9,465人

1人当たり貯金額 550万円

貯金額 521億円

加入率 62.2%

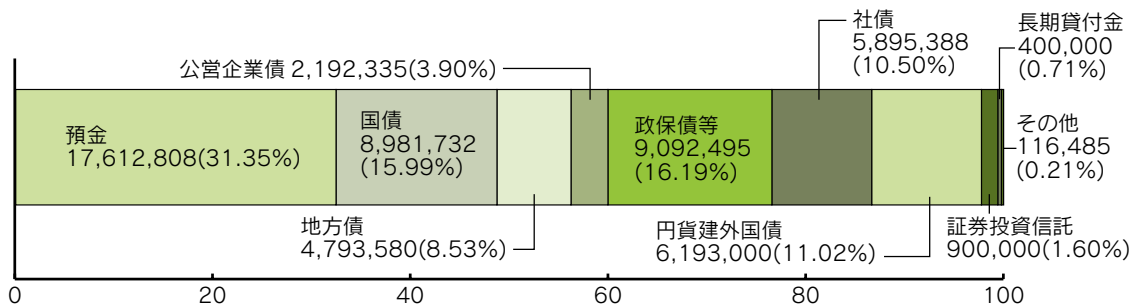


( ) 内は収入に占める割合

( ) 内は支出に占める割合

資産総額 561億7782万3千円

(単位: 千円)



貯金経理の資産運用計画

## 貸付経理

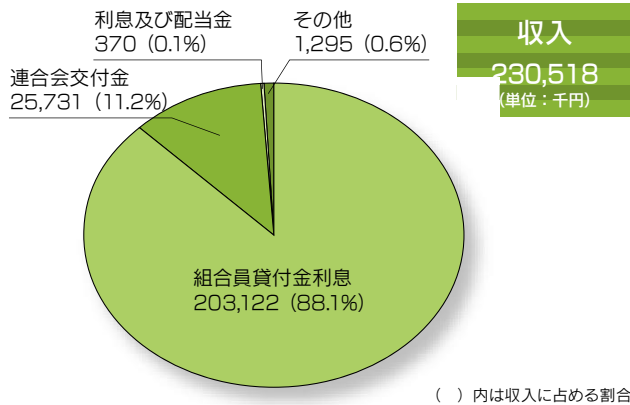
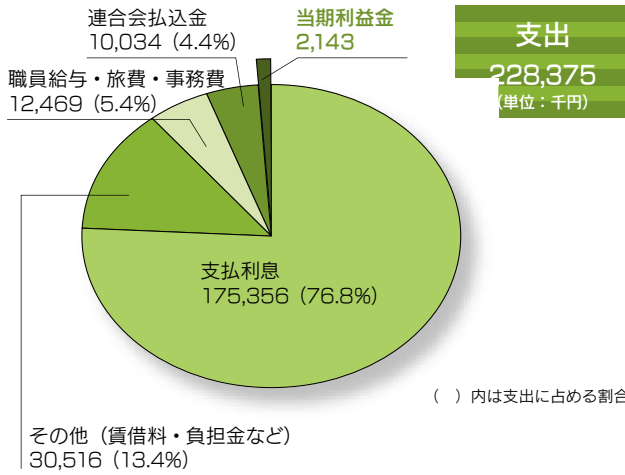
この経理は、年金原資である積立金を預託金管理経理から借り入れて、組合員の皆さまに資金の貸付けを行う経理です。

住宅の新築・購入・修理や、入学・修学などの学費その他生活必需品の購入費用等で資金が必要なときは、貸付事業を是非ご利用ください。

また、現在、貸付事故が発生した場合の保険として全国連合会が貸付債権共同保全事業(自家保

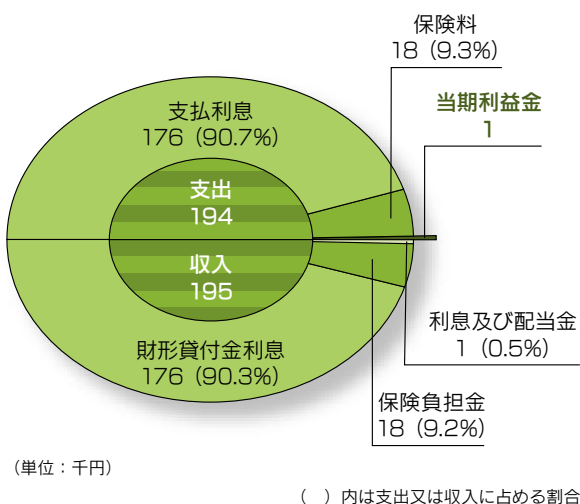
険)を実施していますが、

全国で累積する未収金の処理を進めるため、今年度から民間損保へ移行することとなります。これに伴い、今年度の当該事業に係る保険料率は、貸付残額100万円当たり90円から25円引き上がり115円となりますが、組合員数の減少に伴う貸付残額の減少のため、連合会払込金は前年度とほぼ同額の1千万円を見込んでいます。詳細につきましては13Pをご覧ください。

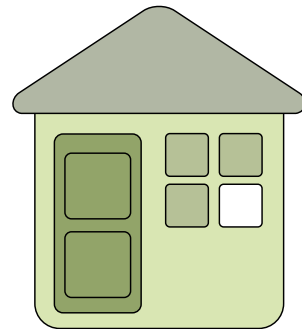


### ●平成24年度末貸付金推計

種類	件数(件)	金額(千円)	割合(%)
普通貸付	1,593	1,389,086	19.34
住宅貸付	1,520	5,015,457	69.84
在宅介護対応住宅貸付	49	96,084	1.34
災害貸付	3	20,052	0.28
特別貸付	635	658,947	9.18
高額医療貸付	1	1,000	0.01
出産貸付	1	420	0.01
合計	3,802	7,181,046	100.00



この経理は、財形住宅貸付事業に係る資金の貸付を行うもので、全国連合会から資金を調達して事業を行います。今年度は、1800万円の借入を見込んでいます。



## 財形経理

## 宿泊経理

この経理は「えひめ共済会館」の経営を行う経理です。

今年度は、施設の改修として、非常用電気蓄電池交換及び耐震工事に未改修であった宿泊室のクロスの貼り替えを予定しています。また、エレベーターホール等の人感センサー付き照明器具への切換えを行い、経費の節減に努めることとしています。

好評いただいております四国4県共済会館宿泊施設合同キャンペーン「四国旅劇場」、期間限定のビアパーティーを今年度も引き続き実施しますので是非ご利用ください。また、スポーツや文化活動で団体利用の皆さまを応援する宿泊サポートプランは、今年度から対象に大学生を加えることとしています。

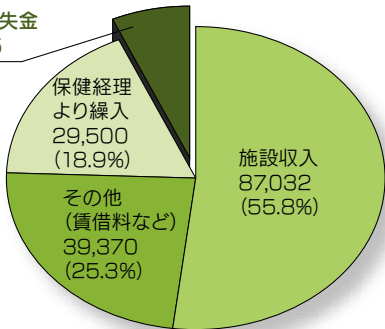
より一層、安全・安心で快適な施設運営に心がけてまいりますので、宿泊・宴会・会議等に引き続きご利用を願っています。

※「四国旅劇場」の詳細、また、宿泊・宴会・会議等の予約につきましては、えひめ共済会館のホームページをご覧ください。

### ●年間利用計画

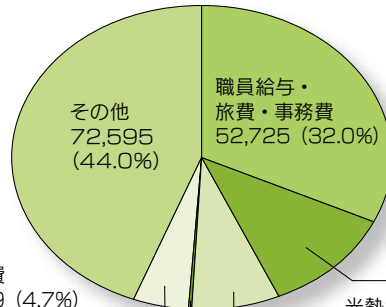
区分	部門	宿 泊	宴会会
利用人数		14,396人 (組合員5,078人/その他9,318人)	1,429件
年間収入		57,881千円	29,151千円

当期損失金  
8,945



### 収入

155,902  
(単位: 千円)



### 支出

164,847  
(単位: 千円)

( ) 内は収入に占める割合

( ) 内は支出に占める割合

### ●平成24年度事業の概要

販売品目	電気製品、家具、自動車、自転車、自動二輪車、時計、貴金属、眼鏡、洋服、図書、楽器、ストックハウス、住宅附帯設備、スポーツ・レジャー用品、呉服、健康器具等
販売方法	店頭・巡回・通信
利 潤 率	平均 0.80%
購入制限額	200万円
指定店数	164店
月賦期間	2回~60回
債務保証	官公庁等共済組合一般資金貸付保険により行う
販売見込額	250,920千円

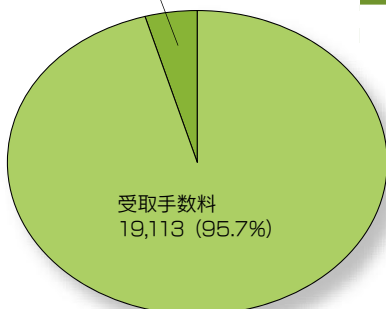
この経理は、組合員の皆さまが、本組合の「指定店」で自動車や電気製品等生活必需品を購入する際に、購入代金を本組合が一括して立替払いする事業を行う経理です。

前年度に引き続き、預託金管理経理から借入れている(借入利率 年利2.4%)事業資金を貯金経理からの借入(借入利率 年利1.2%)に振り替えることとし、今年度は借入額を2億円増額して、前年度より380万円の支払利息の減少を見込んでいます。

また、前年度の貸し倒れ事故件数等の減少により、今年度の官公庁等共済組合一般資金貸付に係る保険料が大幅に減少したことも影響し、今年度は8年ぶりに220万円の当期利益金を見込む予算となっています。

## 物資経理

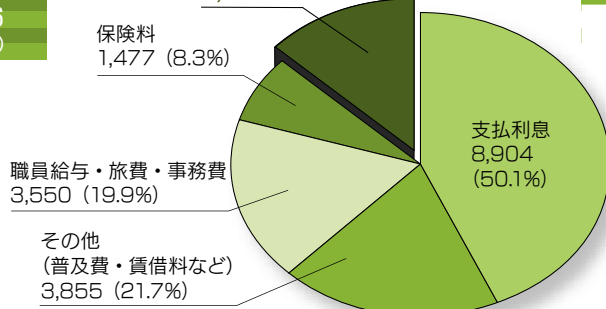
その他  
863 (4.3%)



### 収入

19,976  
(単位: 千円)

当期利益金  
2,190



### 支出

17,786  
(単位: 千円)

( ) 内は収入に占める割合

( ) 内は支出に占める割合